

令和7年度第2回焼津市立小学校及び中学校通学区域審議会 会議録

- 1 日 時 令和8年2月5日（木） 15時26分～15時41分
- 2 場 所 焼津市役所本庁舎1階会議室1A
- 3 出席者（16人）
 - （1） 審議会委員
 藁科篤史会長、前島政次郎副会長、鈴木学委員、水野建委員、増田善一委員、
 武藤裕子委員、鷺野誠委員、大場光雄委員、渡邊徹委員
 - （2） 事務局
 羽田明夫教育長、杉山佳丈教育部長、長谷川貴紀教育総務課長、
 荒井健子ども支援課長、大石みゆき主席指導主事、池ヶ谷久子主幹、高井祐介主査
 - （3） 傍聴者
 なし
- 4 協議事項
 - （1） 焼津市立小中学校の特別支援学級の通学区域について（諮問）
- 5 結果及び確認事項等
 - （1） 焼津市立小中学校の特別支援学級の通学区域について（諮問）
 答申案のとおり

6 議事

<藁科会長>

それでは議長の職を務めさせていただきます。

また、議事録署名人は、渡邊委員と鷺野委員にお願いいたします。

議事がスムーズに進行しますよう委員の皆様にはご協力をお願いいたします。

なお本日は、委員の過半数が出席していますので、本審議会は成立しています。

それでは、次第に従い協議事項1の「焼津市立小中学校の特別支援学級の通学区域について（諮問）」、事務局からの説明をお願いします。

【協議事項】

<事務局>

- ・焼津西小学校の特別支援学級（知的）、港小学校の特別支援学級（自閉・情緒）及び港中学校の特別支援学級（知的）の開設に伴う通学区域の設定のため、焼津市立小学校及び中学校通学区域審議会へ諮問
- ・諮問の内容について説明

<藁科会長>

事務局の説明は終わりました。委員の皆様から、何かご質問はありますか。

<大場委員>

特別支援学級の開設ということですが、今後、焼津南小学校や東益津小学校などにも開設していく予定はありますか。

<事務局>

現在検討しているわけではありませんが、今後、子どもたちの様子や、開設の希望が多いようであれば、検討していきたいと思います。

<鷺野委員>

現在、小川中学校の特別支援学級（知的）に通っている港中学校区在住の生徒が数名おり、その中には、小学校は港小学校で、中学に上がるタイミングで知的の特別支援学級に通うため、小川中学校へ進学した生徒もいます。

そうした生徒の中には、港中学校に知的の特別支援学級ができるのであれば、そちらで小学校時代の友達と一緒に学ぶことを希望する生徒もおり、港中学校に知的の特別支援学級ができることは、大変ありがたく感じています。

<藁科会長>

それでは採決します。諮問事項である「（１）焼津西小学校の特別支援学級（知的）の開設に伴う特別支援学級の通学区域改正について」、「（２）港小学校の特別支援学級（自閉・情緒）の開設に伴う特別支援学級の通学区域改正について」、「（３）港中学校の特別支援学級（知的）の開設に伴う特別支援学級の通学区域改正について」の３つは関連がありますので、一括して採決します。

賛成の方は挙手をお願いします。

（全員挙手）

<藁科会長>

全員賛成ですので、「焼津市立小中学校の特別支援学級の通学区域について（諮問）」は適当と認めます。それでは、適当と認める旨、答申します。

<藁科会長>

その他、委員の皆様から何かありますか。

<水野委員>

焼津東小学校にも特別支援学級があり、通学の時間帯、学区外から特別支援学級に通う世帯が車で送迎をされています。他校でも同様と思われませんが、学校には車寄せのような設備がないため、徒歩で登下校する児童と動線が重なって危険ではないか、何か対

策を考えてほしいという要望がありましたので、この場を借りてお伝えします。

<事務局>

ご意見ありがとうございます。おっしゃるとおり、焼津東小学校だけのことではないと思いますので、そういったご意見があったことを伝えていきたいと思います。

<藁科会長>

ほかに無いようですので、進行を司会者にお返しします。

<事務局>

藁科会長、ありがとうございました。

委員の皆様、他に何かありますか。

(なし)

以上をもちまして「令和7年度第2回焼津市立小学校及び中学校通学区域審議会」を閉会いたします。1年間のご協力、ありがとうございました。